

生き活きしらぬか  笑顔輝くまちを目指して

広報

しらぬか

Public Relations Magazine

2023

4

April

No. 1037



Contents

- 2 (特集) 町政執行方針・教育行政執行方針
- 12 (特集) まちの予算(令和5年度)
- 14 太陽のがみ(白糠高等学校魅力化プロジェクト)
- 15 第20回統一地方選挙に関するお知らせ
- 21 白糠町スポーツ賞贈呈式・白糠町スポーツ協会表彰式
- 29 令和4年度 標準学力検査・総合質問紙調査結果
- 30 A L T (外国語指導助手) 退任あいさつ

健やかな成長を願う 白糠こども園「ひなまつり」

3月3日は桃の節句。この日白糠こども園では、恒例行事「ひなまつり」が開催されました。園児たちは、「ひなまつり」にちなんだ絵本を読んでもらったり、歌を歌ったりして楽しんでいました。3～5歳児は2チームに分かれて、ひし餅リレーを行いました。園児たちは、ひし餅に見立てた箱を落とさないように慎重に運んでいました。

令和5年度 町政執行方針 (要旨)



3月2日、棚野孝夫町長が令和5年第1回町議会定例会で町政執行方針を述べました。

はじめに

昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応、ロシアによるウクライナ侵攻に端を発した国際情勢の変化に伴うエネルギーや原材料等の価格高騰、急速に進展する円安などにより、日常生活や経済活動が大きく変化するまさに激動の一年となりました。

この間、町民の皆さま、事業者の皆さまには、長期にわたり生活や仕事など多方面に影響が波及し大変なご苦労をされている中、町政への支援、また、新しい生活様式の実践などに理解と協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。

この時代の大きな転換期において政府は、社会課題の解決に向けた取り組み自体を成長戦略に位置付けるとともに、子ども政策を強力に推進するため、こども家庭庁を新たに設置し「こどももまんなか社会の実現」を目指すとしています。

私は、これまで時代の変化を見据え取り組んできた子育てしやすい環境づくりや教育環境の充実、さらに、地域経済を支える「第一次産業の再興と振興」をはじめとする「3つの柱」を中心に据えたまちづくりは、まさに国と同じベクトルを向いており、将来に向か



「子育て応援日本一の町」を掲げ、子育てや教育環境の充実を図っています。公園の遊具なども整備。

って持続可能な町政を確立するための確かな基盤構築に結びついているものと確信しています。

本年度も、時代の趨勢を見極めながら、本町の創生を図るため、防災・減災対策、総合的な施策による人口減少対策などによりしっかりと対応すべく、これまで培った経験や人的ネットワークを最大限に生かし、将来に向かって希望あるまちづくりに努めます。

本年度の町政執行の 基本的な考え方について

町民の皆さまと行政が情報を共有しながら、まちづくりを進めて

いくための共通目標である「第8次白糠町総合計画」と「第2期白糠町創生総合戦略」による取り組みを進め「生き生きしらぬか笑顔輝くまちを目指して」をまちづくりのテーマとして、各種施策を推進していきます。

本年度推進施策の 大要について

1 機能的で魅力ある 基盤づくり

道路整備については、国道274号標茶・上茶路間のうち、釧路市阿寒町布伏内から本町二股までの17・7kmが未開通区間となっていることから、優先的に進められる北海道横断自動車道阿寒・釧路西間の事業完了を見通しつつ、関係機関に対する要請活動を継続していきます。

町道振内線の整備が完了したことから、今後は町道の舗装や歩道等の老朽化対策に重点を置き、計画的な整備・更新を進めていきます。



2月11日に実施した3回目の「新・避難訓練」。回数を重ねるごとに参加者も増えてきました。

白糠駅前広場整備事業については、白糠駅舎と町営バスターミナルの一体的な整備による利便性の高い公共交通の実現や、賑わい創出、防災機能を付加した「まちの新たな拠点となる複合施設」として実施設計業務に着手します。

消防体制の整備については、消防救急デジタル無線設備を更新するとともに、消防団設備等の充実に、消防団の組織体制、運用の現状と今後の在り方などについて、引き続き協議を重ねていきます。

防災体制の充実強化については、高台避難を原則とした避難場所の整備にいち早く取り組んでまいし

たが、昨年「地震津波避難対策特別強化地域」に指定されたことを受け、積雪寒冷期の津波避難対策や避難困難地域における津波避難タワー、津波救命艇の整備など津波避難対策のさらなる強化を図るとともに、最も重要となる基本的な避難行動における自助、共助の普及啓発に努めます。

また、防災基盤の整備については、さまざまな自然災害に対する町民の皆さまの安全・安心を確保するため、海岸保全や河川整備などの事業推進に向け、関係機関に対する要請活動に努めます。

国道38号恋問館付近から町道釧路空港短絡線に接続する避難路については、大津波発生時の恋問館利用者や国道通行者の避難ルートとして、J R北海道をはじめとした関係機関が工事に着手していましたが、引き続き早期の整備に向けて協議を進めていきます。

行政のデジタル化については、国が進める情報システムの全国標準化・共通化に係る環境整備や、庁内業務のペーパーレス化に関する取り組みとともに、公共施設等におけるW i F i (ワイファイ) 環境の整備など、計画的にデジタ

ル技術を活用することにより、住民サービスの向上と業務の効率化を図っていきます。

- ① 国道・道道の整備促進要請
- ② 町道の整備促進
- ③ 橋梁長寿命化修繕計画の推進
- ④ 農道・林道の整備
- ⑤ 海岸保全・河川の整備促進要請
- ⑥ 地域公共交通ネットワークの確保・維持

- ⑦ 白糠駅前広場整備事業の推進
- ⑧ 公営住宅等長寿命化計画の推進
- ⑨ 交通安全思想の普及啓発
- ⑩ 消防・防災体制の充実強化
- ⑪ 津波避難施設等整備事業の推進
- ⑫ デジタル社会の実現に向けた取り組みの推進

2 美しく快適な環境づくり

2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の宣言の下、本町における二酸化炭素排出量などの現状の把握とその調査研究を進め、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めていきます。

水道事業については、配水管の整備・更新を計画的に取り進め、

安全で安定した水の供給に努めます。

茶路簡易水道事業については、北海道主体で実施する道営水利施設等保全高度化事業により、取水施設の改築工事が着工されることから、引き続き連携を図り進めていきます。

簡易水道事業および下水道事業の公営企業会計への移行については、令和6年度予算からの適用に向けて継続して進めていきます。

岬の森東山公園については、優れた風景地として保護するとともに、アイヌの歴史・文化にゆかりのある「アイヌ伝統文化空間」として位置付け、再整備を継続して進めていきます。

- ① 上水道・簡易水道・飲用水道供給施設の整備の推進
- ② 公共下水道の整備の推進および普及率の向上
- ③ 公共下水道施設長寿命化計画の推進
- ④ 簡易水道事業、下水道事業の公営企業会計への移行
- ⑤ 合併処理浄化槽の設置整備の推進
- ⑥ 脱炭素社会の実現に向けた施策の推進

⑦ 釧路管内市町村による「自然の番人宣言」の推進

⑧ 「ふるさとエコ&クリーンしらぬか」の推進

⑨ 岬の森東山公園の再整備の推進

⑩ 公園施設長寿命化計画の推進



第12回釧路管内「自然の番人宣言」ポスターコンクールで表彰された児童生徒たち。

3 健康で思いやりのある社会づくり

新型コロナウイルス感染症に対しては、町民皆さまの安全・安心を確保し、生活への影響を最小限とするため、今日まで感染予防対策を速やかに講じてきました。

政府は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを季節性イ

ンフルエンザと同じ「5類感染症」に引き下げの方針を決定しました。今後は、これまでの感染対策の緩和や医療費支援が段階的に縮小される方向となっていることから、国の動向を注視し、その対応に努めていきます。

健康づくりについては「すこやか白糠21」に基づき、各種保健事業を通して健康寿命の延伸を図るとともに生活の質を向上させるための一次予防を推進していきます。

成人保健については各種健診のほか、レントゲン検査と比較して、より小さく、より早い時期の肺がんを発見できる「肺CT検査」を新たに実施します。

また、加齢や疲労、ストレスなどによって免疫力が低下し、発症する人が増加している帯状疱疹については、50歳以上の方を対象としたワクチン接種費用の助成制度を創設し、その費用負担の軽減と発症および重症化の予防を図っていきます。

母子保健については、全妊婦を対象とした初回産科受診料の支援を新たに実施し、安心して子どもを産み育てることができるよう環境を整えるとともに、妊娠から出産、

子育てまで切れ目のないサポートをトータル的に提供していきます。アイヌ施策については、国の財政支援を活用した「アイヌコタンを再現した展示施設」が本年度中に完成予定であり、さらにはアイヌ民族をテーマとした映画のロケーション撮影が町内で実施されることから、アイヌの方々とは基本認識を共有し、これらを契機としたアイヌ文化の継承・発展と、交流人口拡大による地域の活性化に資する取り組みを進めていきます。

高齢者福祉については、交流機会の確保と福祉の増進に努めるとともに、健康で生きがいをもって暮らしていけるよう、社会参加の促進と健康づくりを目的とした「生き生きしらぬか事業」の取り組みを推進していきます。

障がい者福祉については、令和6年度から3年間の「第7期白糠町障がい福祉計画」を策定し、障がい福祉サービスの円滑な提供体制を確保していきます。

また、難聴児への補聴器等購入費用の助成事業を創設し、早期の療育を支援していきます。

子育て支援については「子ども子育て支援事業計画」に基づき、



旧ウレシパチセを「アイヌコタンを再現した展示施設」として改修します。

出産・保育・医療・教育の各分野にわたる一体的な施策「『太陽の手』子育て支援」を推進し、「子育て応援日本一の町」を実践していきます。

また、新生児に対して防災用品を配布することで、子どもの成長に合わせた防災対策を各家庭で考える機会を提供し、乳幼児のいる家庭の防災対策を進めていきます。少子化対策については、新婚世帯に対する新生活への支援を行い、若い世代が希望する結婚がかなえられる環境を整備します。

幼児教育・保育については、教育と保育を区分することなく一体的に育まれる幼児教育として、希

望するすべての子どもが認定こども園に入園できるよう体制を整備し、保護者が安心した子育てと就労しやすい環境づくりを図り、ゼロ歳から5歳までの一貫した幼児教育を推進していきます。

また、幼児教育をサポートする支援員を1人増員し、幼児期における「平仮名の読み」や「数と計算」などのさらなる定着を図り、義務教育との円滑な接続への取り組みを進めていきます。

介護保険事業については「第8期白糠町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づく事業の推進と介護給付費の適正な給付に努めるとともに、令和6年度を初年度とする第9期計画の策定作業を進めていきます。

また、認知症の方々を地域で支えていくことができるよう、認知症サポーターの養成やスキルの向上など、地域での見守り体制の充実を図っていきます。

- ① 健康づくりおよび生活習慣病予防対策の推進
- ② 母子保健事業の推進
- ③ 食育の推進
- ④ メンタルヘルスケアの推進
- ⑤ 国民健康保険事業の健全運営

- ⑥ ウレシパチセを核としたアイヌ施策の推進
- ⑦ アイヌコタン再生整備事業の推進
- ⑧ アイヌ民族をテーマにした映画制作への協力・支援
- ⑨ 生き活かしらぬか外出支援・健康入浴・ふれあい交流・日帰り温泉・活動応援ポイント事業の推進
- ⑩ 障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定
- ⑪ 障がい福祉サービスの推進
- ⑫ 総合的施策「『太陽の手』子育て支援」の推進
- ⑬ 子ども・子育て支援事業計画の推進
- ⑭ 結婚支援事業の推進
- ⑮ 幼児教育の充実
- ⑯ 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定
- ⑰ 介護サービスの推進
- ⑱ 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- ⑲ 認知症対策の推進
- ⑳ 成年後見制度の推進

4 希望あふれるひとづくり

本町は「ふるさと教育」を教育行政の基軸としています。総合教育会議における情報の共有化など、教育委員会と一層の連携を図りながら、引き続きその推進に努めていきます。

なお、教育行政の執行方針については、8頁から掲載しています。

5 活気に満ちた産業づくり

農業について、酪農業は牛乳乳製品の需要が低迷する中、燃油・飼料の高騰により、生産者自らによる計画生産や経費の圧縮などの自助努力の限界を超えており、

今まさに営農計画が立てられない危機的な状況です。町としても釧路丹頂農業協同組合と連携を図りながら、本町における酪農業の衰退を何としても防ぐため、その対応にスピード感をもって取り組んでいきます。

また、鳥獣による食害が深刻化しているデントコーン畑等への防除対策をはじめ、畜産・蔬菜生産においてもチャレンジしやすい環境づくりを進めるとともに、本町の気候や地形の特色を生かした果樹栽培の実証試験を行います。

担い手対策としては、農業研修を受けた方が新規就農されるなど、少しずつですが確かな実を結んでいることから、引き続き、研修中の地域活性化支援員が新規就農を果たすために必要な基盤整備等を進めるとともに、新たな人材の確保に向け、新規就農フェアへの出展など、積極的な取り組みを進めていきます。

林業については、森林が持つ土砂災害の防止や水源涵養、二酸化炭素吸収などの多面的機能を持続的に発揮させるため、森林環境の保全や林業専用道などの路網整備による未整備森林の適切な更新を



昨年4月、牛乳消費拡大PR活動事業として、お笑い芸人の小島よしおさんを招いた特別講座を実施。

図るとともに、本町の豊かな森林を未来へ引き継いでいくため、人材育成や環境教育にも取り組んでいきます。

また、生産される木材については、バイオマス利用や製材、加工など関係団体等と連携し一層の有効活用を図り、林業・林産業の振興に努めていきます。

漁業については、持続可能な資源の増大に向けて、白糠漁業協同組合や青年部が取り組みをはじめた増養殖事業に引き続き支援をしていくとともに、民間企業と連携し、実証試験等による新たな魚種の増養殖の可能性にチャレンジしていきます。

商工業の振興については、新型コロナウイルス感染症の影響に加えて、原油高騰により経済的被害が長期的かつ多岐にわたっている現下の状況を踏まえ、白糠町商工会との連携の下、小規模事業者や事業後継者に対する支援を行うことにより、事業者の活力の向上を図り、地域経済の立て直しに努めていきます。

併せて、まちの賑わい・活力の創出についても取り組んでいく必要があることから、花火大会等の



3年計画によるホタテの増養殖事業。初年度は、まいた稚貝の約半分が生きていることを確認。

イベントの開催や道央圏ならびに道外における物販等を実施することにより、交流人口や特産品販路の拡大など、まちの活性化に向けた取り組みを進めていきます。

道の駅「しらぬか恋問」については、本年1月に受託事業者が決定したこと、今年度は事業者と連携を図りながら、より魅力ある施設となるよう実施設計の策定に取り組んでいきます。

まちの魅力発信については、パンフレットやフリーペーパーを活用するとともに、子育て支援や移住・定住施策などのPR動画を制作し、まちの魅力を町内外へ広く発信していきます。

ふるさと納税については、寄附をいただいた皆さまとの関わりを大切にし、さらなる本町のPRに努めるとともに、地域食材の高付加価値化など、将来に向けて持続していくための取り組みを推進していきます。

企業活動への支援については、企業誘致の促進と町内企業の生産性を高める活動に対して創設した助成制度により、地域経済の発展に努めていきます。

再生可能エネルギーの取り組みについては、国が目指す2050年脱炭素社会の実現に向け、引き続き町内における再生可能エネルギーのポテンシャルや省エネルギーの取り組みに係る調査研究を進めていきます。

本町泊別地区の道立広域公園構想については、現在、北海道と民間活力の導入や管理運営を含めた役割分担など、具体的な整備手法について協議を進めているので、より一層関係機関と連携を図りながら、早期の整備実現に向けた取り組みを進めていきます。

- ①道営草地整備事業の推進
- ②家畜防疫対策事業への支援
- ③担い手対策、新規就農者等支援

事業の推進

④中山間地域等直接支払交付金制度による事業の推進

⑤多面的機能支払交付金制度による事業の推進

⑥環境保全型農業直接支払交付金による事業の推進

⑦有用植物の調査・研究への支援

⑧農林業の連携による地域資源を活用した循環型森づくりの推進

⑨地域特性を活かした農業の推進

⑩エゾシカ被害防止対策および有効活用の推進

⑪ヒグマ被害防止対策の推進

⑫有害鳥獣捕獲の担い手育成に対する支援

⑬民有林振興対策の推進

⑭漁業資源の増養殖事業の推進

⑮漁業後継者の育成に対する支援

⑯漁業操業用機器の整備・更新に対する支援

⑰水産生産基盤整備事業の推進

⑱新産業創造等促進事業の推進

⑲商工業における次世代育成事業の推進

⑳道の駅「しらぬか恋問」の移転改築

㉑しらぬか魅力発信事業の推進

㉒青年就業者海外等研修事業の実施

6 みんなで歩む地域づくり

地域社会の持続的な発展を図るためには、町民の皆さまをはじめ、まちを構成するあらゆる関係機関などと情報を共有しながら、協働のまちづくりを推進していくことが必要です。

- ②3 ふるさと納税の推進
- ②4 企業活動への支援
- ②5 再生可能エネルギーの活用・省エネルギーに向けた取組の推進
- ②6 住宅対策による定住化の促進
- ②7 道立広域公園整備の推進



移転改築する道の駅「しらぬか恋問」。今年度は実施設計を策定します。

自立する自治体経営を推進するため「第8次白糠町総合計画」を基本とし、さまざまな観点から事務事業の見直しを行いながら、計画的かつ効率的な行財政運営に努めていきます。

「太陽のがみ」をはじめ、さまざまな広聴手段により町民ニーズを把握するとともに、広報紙やホームページ、LINE（ライン）などの各種SNSを活用し、行政情報を積極的に発信することで、町民の皆さまと行政が一体となった協働のまちづくりを推進していきます。

地域の行政サービスの拠点である庶路支所については、本年7月の供用開始に向け整備を進め、住民サービスの向上に努めます。

また、役場庁舎についても築後38年が経過し、老朽化が進んでいることから、施設全体の状況を把握し、長寿命化に向けた検討を進めていきます。

地方分権の推進については、釧路町村会の「地域づくり広域プロジェクト推進会議」など、広域連携に向けた取り組みを推進していきます。

また、北海道と管内市町村、さ

らには東京都荒川区を中心とした特別区（23区）などと連携した首都圏との交流拡大に向けたプロモーション活動などを推進していきます。

①「第8次白糠町総合計画」の進
行管理

②「太陽のがみ」による町民と
行政の協働のまちづくりの推進

③広報紙、ホームページなどに
よる情報発信の充実・強化

④健全な行財政運営の基盤の構築

⑤役場庁舎の現況調査

⑥庶路支所および庶路支所附属集
会室の移転改築

おわりに

新型コロナウイルス感染症や国際的な情勢等により社会全体が大きな転換期を迎えた今、経済合理性に基づき世界中から調達していたことにより、食料とエネルギーの自給率の低さが顕在化しました。

北海道の中でもとりわけ道東は、最大の食料・エネルギー供給地域として、また地方創生の精神の下、その中心的役割を担い、生産力の強化に向けた取り組みを積極的に進めていく必要があります。加え



子や孫へしっかりと引き継いでいく、将来を見据えたまちづくりに取り組んでいきます。

て、デジタル・トランスフォーメーションや脱炭素化といった新たな政策課題について、時代の潮流を踏まえた対応を進めていかなければならないと考えています。

今日の白糠町は、多くの先人がさまざまな苦勞を重ね、築いてこられたその礎の上に成り立っています。私は、こうした先人への感謝を決して忘れることなく「ふるさと白糠」をしつかりと子や孫へと引き継いでいくために、今に生きる私たちが「何をしなければならぬのか、また何をしておくべきか」ということを再認識し、白糠町の将来を見据えたまちづくりに取り組んでいきます。

令和5年度 教育行政執行方針(要旨)



3月2日、川島眞澄教育長が令和5年第1回町議会定例会で教育行政執行方針を述べました。

1 はじめに

昨年は、3年越しの新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、ウイズコロナにおける新しい時代の学びの実現に向け、これまでの教育活動を見直し、改善を図る一年となりました。

世界に目を向けると、多くの国

がアフターコロナ・ポストコロナの時代を踏まえた政策に転換し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進しようとしています。令和3年1月の中央教育審議会答申『令和の日本型学校教育の構築を目指して』では、子どもたちが多様な人々と協働しながら社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成することが求められました。

また、令和4年12月の中央教育審議会答申『令和の日本型学校教育を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について』では「新たな教師の学びの姿」の実現と、多様な専門性を有する質の高い教師集団の形成を図ることの重要性が示されました。

このような中、本町においては、まちを見つめ直すこと、他人のために汗を流すこと、足元の材料を



昨年8月に開校した「白糠学園」の授業風景

耕し直すことを行動目標とする「ふるさと教育」を継続して実践してきたところであり、これは、先述した令和の日本型学校教育に求められる子ども像、教師像とまさに一致するものです。

よって、本年度も「ふるさと教育」を基軸とした教育を継続・充実し、確かで豊かな学びを保障する教育づくりを推進する必要があると考えています。

近年、地球温暖化などによる環境問題が深刻化する中において、環境教育の重要性がますます高まっていることから、環境や環境問題を多面的な視点から考えることができるようにするための取り組み

を進めていきます。

学校教育では、昨年8月に義務教育学校「白糠学園」が開校し、町内の他の学校とともにマネジメントサイクルを機能させた小中一貫教育の充実を図れたところですが、一方で子どもの可能性を最大限に引き出し、主体的に思考することができるような授業づくりや、子どもたちの基本的な生活習慣の確立などの課題が明らかになりました。本年度は、これらの課題に向き合い、課題解決に向けた組織的な取り組みを行います。

また、社会教育では「第10次白糠町社会教育中期計画」のスタートの年となることから「人生100年時代」の各ライフステージに適応した学習機会を提供し、潤いのある地域づくりにつながるよう各種施策を展開します。

2 学校教育の充実

本町の「ふるさと教育」ならびに令和の日本型学校教育の確実な展開を図り「未来社会を切り拓くための資質・能力の確実な定着と、社会で活躍できる人材の育成」に

努めるとともに、本町らしい小中一貫教育の一層の充実に向け、次の①～③の取り組みを推進します。

① 実社会で生きる実践的な力の育成

● 基礎学力の定着

小中一貫教育の特性を生かし、子どもを主語にした「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を図る教育活動の推進および「主体的・対話的で深い学び」の実現が図られた授業改善に努めます。

また、ICTを効果的に活用するとともに、放課後学習サポート事業や長期休業期間中の補充的な学習の充実に努め、学習習慣および基礎学力の定着を図っていきます。そのためにも、新たな学びに資する質の高い教師集団の形成に向けた校内研修等を推進します。

● 語学力の向上

日常的に使える外国語の習得を図るため、コミュニケーション能力の確実な定着が図られる授業づくりや、ALT（外国語指導助手）の効果的な活用による放課後等の時間を活用したミニ英会話教室（



ICTを使った方がよい授業と、そうではない授業とを見極め、ICTを効果的に活用していくことが重要です。

ECクラブ）の設定などに取り組むとともに、他地域の私立学校との交流や海外研修等により、外国語を用いてコミュニケーションを図る場と機会の拡充に努めます。

● キャリア教育の充実

「子どもたち一人一人が社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう」「白糠町版キャリアパスポート」の有効利用や地域企業・地域人材等を利活用した教育活動の改善・充実を図り、実社会で生きる実践的な力の育成に努めます。

② 豊かな心と健やかな体の育成

● 生命の尊さと

思いやりの心の育成

道徳性を育む道徳教育の充実を図るため、道徳科の特質を踏まえた授業改善に取り組むとともに、子どもたちが多様な他者と互いに協力し合い認め合う中で、他者を思いやり、自らの成長を実感したりするなど、学校の教育活動全体を通じて道徳教育を推進していきます。

また、豊かな情操を培うことができるよう、専門性の高い音楽家による授業サポートや、休み時間等の音楽活動に積極的に取り組んでいきます。

● 体力の向上と

望ましい生活習慣の確立

体力・運動習慣に係る各種調査結果を活用し、学校や家庭・地域における運動機会の充実に努めます。同時に家庭と連携した生活リズムのチェックや情報端末機器の使用法を検討するなど、望ましい生活習慣の確立に努めます。



昨年度から音楽で心を豊かにする情操教育に取り組んでいます。

● 地産地消や地域の特性を生かした食育の推進

地元生産者の協力のもと、今後も地産地消を意識した「ふるさと給食」を継続するとともに、安全安心で栄養バランスの取れた、白糠ならではの給食の提供に努め、栄養教諭を中心とした食育の充実を図っていきます。

また、給食を安定的に提供するため、経年により老朽化しつつある調理機器の計画的な更新を実施します。

③信頼される 学校づくりの推進

●地域に根差した 学校づくり

学校と地域住民等がともに学校の運営に取り組むことができるよう、全ての学校で実践しているコミュニティ・スクールの取り組みを深化させ、引き続き「地域でどのような子どもたちを育てるのか」という目標やビジョンを共有し、地域住民が教育活動に参画できる体制づくりに取り組みます。

●教師の力量向上

白糠町教育研究所による研究発表会や校内研修等の充実を図り、実践的指導力や教師の専門性の向上に努めます。また、教職員が子どもたちに向き合うことのできる時間の確保に努め、生き生きと働くことのできる環境を整えます。

●地域全体で子どもを守り 育てる体制づくりの推進

町の宝物である子どもたちが、安心して学べるよう、各家庭への入学支援金の支給と給食費無料化の取り組みを継続します。

また、認定こども園による「アプローチカリキュラム」と小学校における「スタートカリキュラム」の連動により、幼児教育と学校教育の連携を深め、ゼロ歳児から義務教育段階終了時の15歳まで、一貫した教育の連続性を確保するための取り組みを進めていきます。

白糠高等学校への支援については、より一層の魅力化を進めるため、常に見直しを行うとともに、新たな取り組みとして、全国からの生徒募集と環境教育の導入により、高校3年間において環境保全の意義や大切さについてしっかりと学び、これからの地域の将来を支える人材を一人でも多く輩出するための取り組みを進めます。

同時に公営塾の取り組み内容の改善・充実を図り、生徒たちがキャリア形成の視点から人間関係形成・社会形成の能力や課題対応能力、キャリアプランニング能力などを身に付けることができるよう努めます。

3 社会教育の充実

町民一人一人が生涯にわたって



白糠高等学校と掘削技術専門学校は連携協定を結び、環境を意識できる人材を育てていきます。

①豊かな心を育む 生涯学習の推進

あらゆる機会と場で学びあい、教えあうことができる町を目指します。具体的には、教育行政スキームの実践プラン「生活いきいきプラン」および「親子にこにこプラン」に沿い、次の①～⑤の取り組みを推進していきます。

●まちぐるみ運動の推進

三愛運動のさらなる啓発活動に取り組むとともに、まちづくりにつながる学習機会の充実を図り、各種団体による活動の推進に努めます。

●ボランティア活動の推進

ボランティア講師の発掘と活動の場の拡大に努め、コミュニティ・スクールやふるさと未来塾、白洋大学等での積極的な活用に結びつけていきます。

②社会教育活動の充実

●家庭の教育力を向上させる 支援の充実

教育の原点は家庭教育であることを踏まえ、各種団体と連携した多様な学習機会の提供に努めるとともに、家庭・学校・地域が一体となった、子どもの生活リズムの向上に取り組んでいきます。

●青少年健全育成事業の推進

地域の人材・自然・文化・産業を生かした体験活動の充実を図るとともに、学社融合の実践による各種事業を展開します。

●読書機会の充実

読書おもいで帳を町内全児童生徒に配付するなど、その利用促進を図るとともに、ふるさとブックスタートの拡充として3歳児に名前入り絵本をプレゼントし、子ども

もたちの豊かな感性を育む読書活動の啓発を推進していきます。



公民館図書室から336冊の本を借りて「読書おもいで帳」をいっぱいにした茶路小学校の塚田柁君。

③文化芸術活動と郷土芸能の振興

●文化芸術活動の充実

文化芸術活動の新たな発表と鑑賞の場を提供し、活動の活性化を図ります。

●郷土芸能の伝承活動推進

各種団体の事業や活動への支援を継続するとともに、若手人材の発掘と育成を進め、白糠ならではの郷土芸能の保存・伝承の推進に努めます。

④スポーツ活動の振興

●生涯スポーツの充実

一人「いち」スポーツを目指し、障がいのある人も健常者も一緒に活動できるスポーツなど、各種スポーツ教室の開催および情報提供を通じて、生きがいや楽しみとしての体力・健康づくりを推進していきます。

●競技スポーツの充実

競技力の向上を図るため、SEA（スポーツ国際交流員）を活用した町技スポーツの振興および、さまざまな種目についても、各種団体の活動や大会出場を支援するとともに、地域と学校との連携により子どもたちがスポーツに親しめるよう、スポーツ活動の推進と参加意欲の高揚に努めます。

⑤社会教育施設の整備・充実

●施設の長寿命化を図る 保全・管理

きめ細かな施設の点検や補修を行い、適切な維持管理に努めるとともに、各種計画に基づき施設の長寿命化を図っていきます。

また、文化芸術活動の拠点を担っている社会福祉センターについて、施設の規模や機能など、改築に向けた構想を進めていきます。

●利用の活性化を図る

工夫・改善

多様なニーズに対応する文化施設の運営に努めるとともに、指定管理者との緊密な連携による各種大会の企画運営や、スポーツ施設の一層のサービス向上と利用拡大に努めます。

4 おわりに

誰がやっても立て直せないと言われるほどの経営危機に陥った日本航空を「JALフィロソフィ」を確立させ、見事に再建させるなど「経営の神様」と言われた稲盛和夫氏は、自身の著書の中で『能力を未来進行形で捉えることができるものが困難な仕事を成功へと導くことができる』という言葉を残しています。

今の自分ではできないかもしれないが将来の自分には必ずできると、現状の困難に屈服することなく、



昨年4月に着任したSEAのヘンドロさん（右）

挑戦する姿勢は、変化の激しい時代を生き抜く子どもたちに、ぜひとも身に付けさせたい姿勢です。子どもたちが未来を見据え、自分の可能性を信じ、一步一步着実に成長し続けることができるよう、私たち大人が一丸となって、教え、導き、ときには温かく静かに見守りながら支援に努めていくことが大切だと考えています。

◆掲載した町政執行方針、教育行政執行方針は、広報用に編集しています。原文は町ホームページまたは役場2階企画財政課（11番窓口）、庶務支所で見ることがができます。

令和5年度 予算

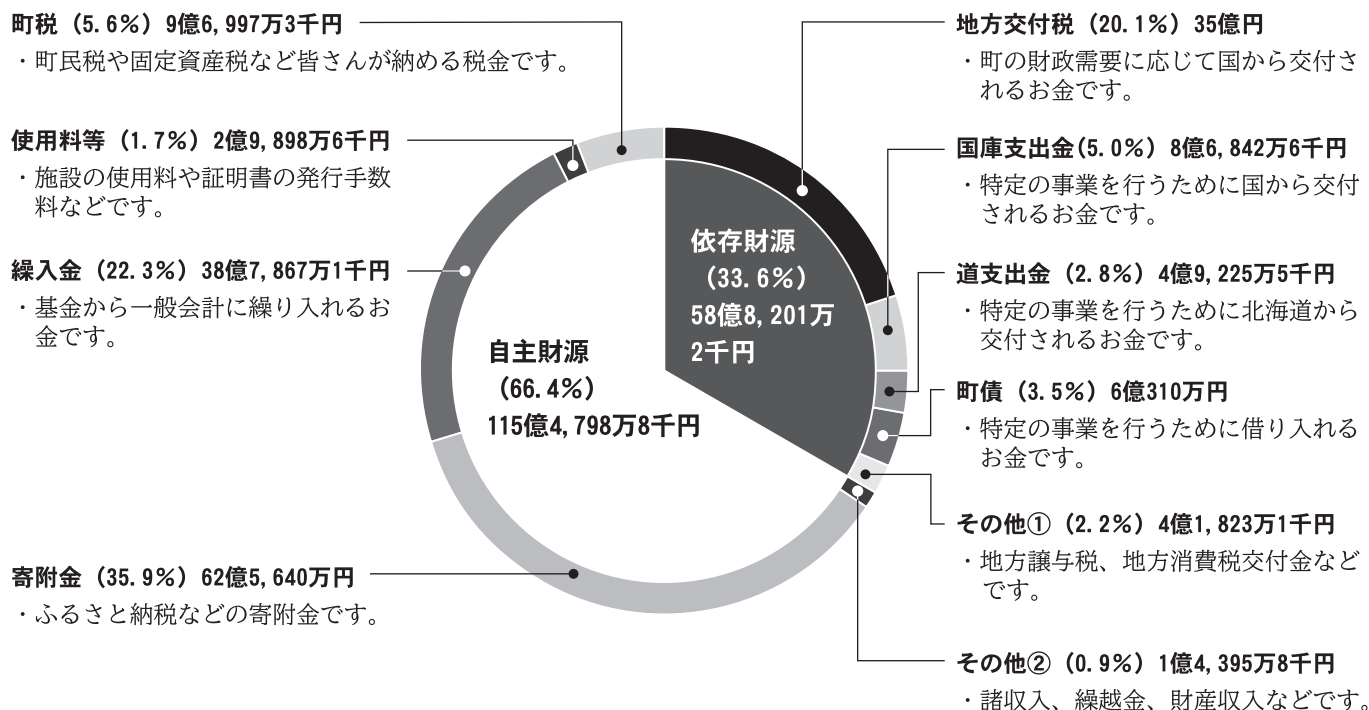
問合先
企画財政課財政係
☎ 2-2171
(内線320)

一般会計の当初予算は、174億3千万円（前年度比2・7%増）となりました。まちづくりの基本理念に『まちは子や孫への贈り物』を掲げ「第一次産業の再興と振興」「健康づくり」「教育」の3つの柱を中心とした予算編成としました（事業の一部は下段に掲載）。

また、魅力あるまちづくりとして、アイヌコタン再生整備事業に1億7650万円、白糠駅前広場整備事業に1億7636万円、道の駅しらぬか恋問移転改築事業に6286万円を計上。公共施設の適正管理として、町道整備事業に5億1900万円、橋梁長寿命化修繕事業に3億495万円を計上しています。

特別会計の当初予算は、34億9593万1千円（前年度比15・3%増）で、一般会計との総額は、209億2593万1千円（前年度比4・6%増）となっています。

一般会計 歳入



まちづくり3つの柱事業

第一次産業の再興と振興

●新規就農者等支援事業の拡充

9565万円

新規就農を目指す担い手の育成、新規就農者を対象とした経営の安定化や施設設備費等を支援します。

●農業被害への支援(防鹿柵)

1000万円

エゾシカによる農業被害の増加を背景に、クラウドファンディングによる寄附を募り、町単独の制度により農業者を支援します。

●ホタテ増養殖事業 に対する支援

6167万円

白糠漁業協同組合がチャレンジしているホタテの増養殖に向けた実証試験に対して支援します。

●漁港整備事業

5167万円

衛生管理対策として天蓋施設を整備するとともに、排水路の拡張や漁港内道路を新設します。

■ 水道事業会計予算（単位：千円）

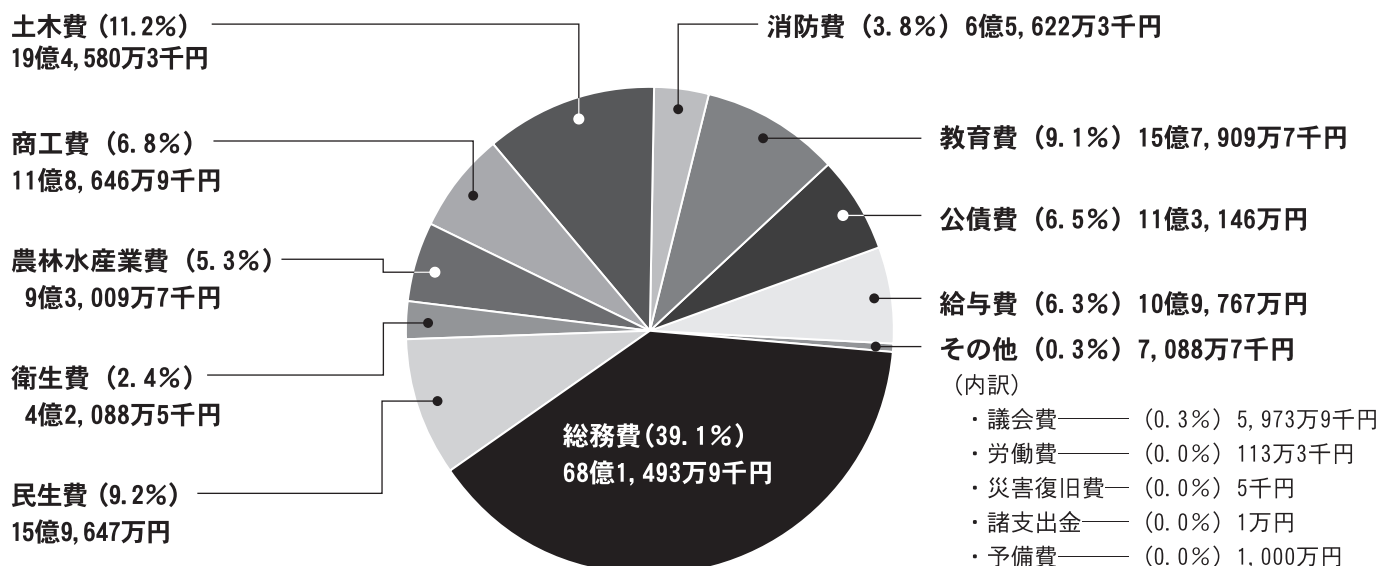
予算区分	収入	支出
収益的収入および支出	218,937	209,677
資本的収入および支出	16,904	156,136

※資本的収支の不足額は、消費税資本的収支調整額等で補てんします。

■ 各会計予算総括表（単位：千円、△はマイナス）

会計名	令和5年度	令和4年度	増減額
一般会計	17,430,000	16,967,000	463,000
特別会計			
国民健康保険	1,029,395	1,004,941	24,454
簡易水道及び飲用水道供給事業	192,830	75,610	117,220
公共下水道事業	1,040,144	712,219	327,925
介護保険	1,086,478	1,099,417	△12,939
後期高齢者医療	147,084	141,126	5,958
合計	20,925,931	20,000,313	925,618

一般会計 歳出



健康づくり

● 帯状疱疹ワクチン接種費用の助成
320万円

任意接種である帯状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成します。

● 肺CT検査費用の助成
60万円

肺がんの早期発見が可能な肺CT検査費用の一部を助成します。

教育

● 総合体育館改修事業
6億7292万円

総合体育館の大規模改修工事を実施します。

● 社会福祉センター改築事業
1200万円

社会福祉センターの改築に向けた基本構想を策定します。

● 私立小学校との交流
1000万円

先進的な教育方法の導入に向けた交流を推進します。

太陽のてがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

での投入総額は約1億6000万円を上回るでしょう。

久遠塾開塾後、5年間の町内中学校卒業生の白糠高等学校への進学率は約2割強、多い年でも4割弱です。このプロジェクトが白糠高等学校入学者を増加させるため、貢献しているのだろうかという疑問を抱かざるを得ません。

各校の生徒やその保護者に対し、白糠高等学校入学後に久遠塾をはじめとする生徒へのさまざまなサービスやサポート内容をどこまでの程度説明し、結果、生徒や保護者の反応はどうだったのでしょうか。

久遠塾のリーフレットにも掲載されていますが、進学指導のみならず、地域（町内企業等）が求める人材を育成するための支援があります。就職を希望する生徒に対し、地元企業に就職するメリットや企業の業務紹介等の案内、支援は行われているのでしょうか。

久遠塾と白糠高等学校が連携し、進路指導の一環として地元企業の方を外部講師として招へいし、企業説明会等を開催することはできないものでしょうか。

白糠高等学校魅力化プロジェクトにより白糠高等学校の生徒たちは、

大変恵まれた環境の中で学習等に専念できています。

町内外から意欲的な生徒を集め、白糠高等学校の活性化と間口の維持・拡大を図る目的のため築かれたこのすばらしい環境を、町内外の多くの中学校教員や生徒・保護者等にアピールするため、真摯な態度で継続的に推進していただきたいと願っています。

お答えします

白糠高等学校の魅力化プロジェクトに関する貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。

少子化の進行や学区制の変更による生徒数の減少に伴い、何としても高校を存続させなければならぬという町民皆さまの強い思いも受け、将来展望に向けた取り組みとして魅力化プロジェクトを進めてきました。が、昨年から、子どもたちが自ら行ってみたいと思える学校づくりに向けて「環境教育」と「道外募集」の新たな取り組みを加えたところで

す。町としても高校の魅力化に向けたさまざまな支援を行っています。同時に、国の交付金などの財源もで

きる限り有効に活用しています。

また、生徒募集については、町内および釧路市内の義務教育学校・中学校で行われる進路説明会や白糠高等学校の学校説明会において、高校と久遠塾が合同で生徒募集のPR活動を行うなど、積極的な取り組みを進めています。残念ながら現在までのところ生徒増の結果には結びついていません。

白糠高等学校では、地域を支える人材の育成を目的として、地元企業や地域住民から助言を得ながら、生徒一人一人に対する望ましい職業観・勤労観を育むキャリア教育に取り組んでおり、令和4年度の釧路管内教育実践表彰を受賞しています。

白糠高等学校に進学した生徒は、高校の取り組みに加えて、久遠塾で勉強したり、進学や就職のサポートを受けたりすることにより、自らの進路に対する意識が格段に高まるなど、久遠塾開設の成果が表れ始めているところですので、今後につきましても、今回いただいたご意見等も踏まえ、常に見直しを加えながら魅力化の取り組みを継続するとともに、これまで以上に積極的なPR活動を展開していきたいと考えています。

〈教育委員会〉

白糠高等学校
魅力化プロジェクトは
目的に沿って
推進されていますか？



70代・男性

平成28年にスタートした白糠高等学校魅力化プロジェクト。町は、平成29年度から令和3年度までの5年間で、プロジェクト推進のために約1億3300万円を支出しています。令和4年度分を含めると、6年間

第 20 回統一地方選挙に関するお知らせ

北海道知事・北海道議会議員選挙、白糠町議会議員選挙

投票所入場券デザイン変更のお知らせ

投票所入場券の様式を変更しました。変更点は次の①と②のとおりです。

- ①期日前投票をする際は、①のように「宣誓書」にあらかじめ必要事項（氏名・生年月日等）を記入して提出してください。当日投票に行くことができない事由を記入する必要はなくなりました。
- ②はがき宛名面の住所と現住所が同じ場合は、下記②のチェック欄に☑を入れることで、住所の記入を省略することができます。



白糠町

選挙事務

郵便はがき

--	--	--	--	--	--	--

様

投票区	
投票所	
所在地	

- ◎ この入場券は、選挙人が連記されていますので、投票の際は切りはなして持参の上、受付に示し選挙人名簿の対照を経て投票用紙を受けとってください。
- ◎ 入場券を紛失したり、忘れたときは、投票所でその旨を受付の係員に申出て下さい。
- ◎ 投票日にやむを得ない用務等で投票できない人は、投票日の前日まで期日前投票又は不在者投票ができますから早めに手続きをして下さい。
- ◎ その他不明な点は、委員会事務局におたずね下さい。

白糠町選挙管理委員会 ☎ 2-2171

●ご案内は内側にあります。ここからゆっくりはがしてご覧下さい。



北海道知事選挙・北海道議会議員選挙 投票所入場券

受付番号	名簿対照	用紙交付
氏名	男・女	
投票所		
投票日時	令和 5 年 4 月 9 日	
名簿番号	頁	番

きりとり
投票当日に投票する場合には、記入の必要はありません。

投票区	ページ	番	投票年	月	日

期日前（不在者）投票宣誓書（兼請求書）

私は、北海道知事選挙・北海道議会議員選挙の当日、下記いずれかの期日前投票又は不在者投票の事由に該当する見込みです。

なお、不在者投票の場合は、併せて投票用紙及び投票用封筒の交付を請求します。

- ・ 仕事、学業、地域行事、冠婚葬祭その他の用務に従事
- ・ 用事又は事故のため、投票所のある区域の外に外出・旅行・滞在
- ・ 疾病、負傷、出産、老衰、身体障害等のため歩行が困難又は刑事施設等に収容
- ・ 交通至難の島等に居住・滞在
- ・ 住所移転のため、本市町村以外に居住
- ・ 天災又は悪天候により投票所に行くことが困難

上記は、真実であることを誓います。

令和 5 年	○ 月	○ 日
ふりがな	しらぬか	たろう
氏名	① 白糠 太郎	生年 明治・大正・昭和・平成 月 日 12 年 6 月 25 日

入場券はがきに 記載の住所と 同じ場合は☑ してください。	② 入場券はがきと住所が異なる場合（町内転居等） 白糠町
--	------------------------------------

移動期日前投票所を開設します

投票所の統廃合により、投票所までの距離が遠くなった選挙人の投票機会を確保するため、次のとおり移動期日前投票所を開設します。

●投票所・投票対象地域および日時

場 所	対象地域	日 程	時 間
上庶路生活改善センター	上庶路中央・上庶路	知事道議選挙は 4月6日(木)	9:30~10:30
北進集会所	二股		11:30~12:30
大秋集会所	大秋	町議会議員選挙は 4月20日(木)	14:00~15:00

※各選挙の投票日時や入場券の発送予定日は、先月の広報しらぬか 6、7 ページに掲載していますので、ご確認ください。

問合せ先／選挙管理委員会 ☎ 2-2171 内線（330）



的の中心に狙いを定める参加者

TOPIC

1

チームプレーで楽しむ

2
19

白糠ゲートカーリング大会

町スポーツ推進委員会（坂本勝雄会長）主催の白糠ゲートカーリング大会が総合体育館で開催され、参加者45人が1位を目指して競い合いました。

本大会は8チームがエントリー。参加者は、味方のボールがゲートを通ると「ナイス」と声を掛け合い、チームで協力しながらプレーを楽しんでいました。

参加した大岡志穂さんは「初心者でもやりやすいですし、チームのみんなと盛り上がるので、とても楽しかったです」と笑顔で話していました。

TOPIC

2

町内の雇用拡大につながる

2

19

第2回合同企業説明会

町内企業8社による合同企業説明会が白糠振興センターで開かれ、各社の担当者が来場者へ賃金や業務内容などを説明しました。

仕事を探している人と人材を求めている企業とのマッチングイベントで、1月の開催に続いて2回目。地元の建設業や林産業、ホテル業などが参加しました。

会場に訪れた日野はるかさんは「いろいろな会社から詳しく話を聞くことができたので、来て良かったです」と話していました。



町外からの来場者には、空き家バンクや町の移住定住施策も紹介

TOPIC

3

白糠を堪能できる2日間

2
21・22

しらぬかまるごと体験マルシェ



白糠の食材を買い求める客でにぎわった会場

毛ガニやヤナギダコ、シシャモ、ラム肉、チーズなどの販売やアイヌ文化を体験できる「しらぬかまるごと体験マルシェ」が21日と22日の両日、北海道新聞社1階D0-B0X（札幌）で開催されました。ウェルカム白糠プロジェクト実行委員会の主催で4年ぶり6回目。

会場は20人の入場制限を行う中でも、初日から白糠の食材を買い求める大勢の人でにぎわい、会場の外には行列ができていました。2日目に行ったアイヌ文様の刺繍体験も人気を集めていました。

TOPIC

4

塩分控えめなのにおいしい

2

22

男性の料理教室

65歳以上が対象の「男性の料理教室」が保健センターで開かれ、参加者5人が減塩料理などを作りました。

この日は「きのこたっぷり^{マイボウ}麻婆豆腐丼」「減塩高野豆腐の含め煮」「野菜スープ」「おいものスイーツ」の4品を料理。参加者は、町保健師に火加減や野菜の炒め方などのアドバイスを受けながら、1時間30分ほどで料理を完成させました。

普段も料理をしているという千田^{みさお}さんは「みんなで料理をするのは楽しいですね」と話していました。



協力して料理に挑戦する参加者

TOPIC

5

米や魚を無償で提供

3

3

陽向ぼっこ食事等支援事業

NPO法人陽向ぼっこ（儀同一義代表）は、一般社団法人「全国食支援活動協力会」の助成金を活用して、ひとり親家庭80世帯に米や魚、肉、お菓子などを無償で配布しました。

棟方楓さんは「いろいろな種類の食材をいただき大変助かります。お菓子のプレゼントは子どもがとても喜んでいます」と話していました。

陽向ぼっこでは、2月26日～28日に独居高齢者世帯にもお弁当150セットを無償で提供しました。



お菓子などを受け取る棟方さんとご子息

TOPIC

6

運動能力の向上につなげる

3

5

スポーツ指導者研修会

町教委は、スポーツに親しむ方や指導者に向けた「スポーツ指導者研修会」を総合体育館で開きました。

株式会社オカモトに所属し、パーソナルトレーナーなどの資格を持つ岸裕太さんが、参加者に正しいストレッチ方法やトレーニング方法を教えました。

岸さんは「正しい姿勢でトレーニングすることが大切」と説明。柔道スポーツ少年団の上野博之監督は「正しい姿勢でやる方が体にきついと実感しました。今後の指導に生かしていきます」と話していました。



野球のピッチング動作で、肩関節の動きを説明する岸さん

TOPIC

7

人材育成へ連携協定

3

7

掘削技術専門学校と白糠高校が協定

掘削技術専門学校（井上政史校長）と白糠高等学校（田村信明校長）が連携協定を締結しました。

協定により、環境教育に取り組む白糠高等学校の生徒が掘削技術専門学校で地熱などについて学べるほか、同校から掘削技術専門学校へ進学した場合、授業料の10万円、学校推薦があれば入学金も免除になります。

町役場で行われた調印式では、井上校長と田村校長が協定書に署名。井上校長は「未来を切り拓く、環境人（エコクル）を育てていきたい」と話していました。



協定書に署名した井上校長（左）と田村校長（右）



テープカットをする中尾社長（左から3人目）

TOPIC

8

地域の雇用創出に期待

3

7

シフトプラス白糠営業所落成式

全国自治体のふるさと納税関連業務を請け負うシフトプラス（大阪市、中尾裕也社長）白糠営業所の落成式が、旧庶路幼稚園跡地（庶路2丁目）で行われ、関係者約60人が完成を祝いました。

式典では、中尾社長が「新営業所の落成を機に、地域の雇用創出に貢献したいです」と抱負を述べました。

現在、同営業所の職員は7人。今後、繁忙期のパート職員を含め、数年で100人近くまで職員を増やす計画です。

TOPIC

9

タオル400枚を寄贈

3

11

女性ボランティアクラブ地域貢献

女性ボランティアクラブ（小野キサ会長）が特別養護老人ホーム清和園の入所者にタオル400枚と箱入りティッシュ80個を寄贈しました。

入所者の体を拭くタオルが不足していることから、地域貢献の一環として、毎年タオルを寄贈しています。

この日の贈呈式には、同クラブ顧問の廣谷スマ子さんをはじめ会員4人が清和園を訪れ、施設職員にタオルとティッシュを手渡しました。廣谷顧問は「これからも寄付は続けていきたい」と話していました。



タオルと箱入りティッシュを手渡す廣谷顧問（右から2人目）



「白糠郷土かるた」で交流する高校生と白糠学園5年生

TOPIC
10
3
9

白糠の魅力について学び合う

白糠学園と白糠高校が連携授業

白糠学園5年生と白糠高校1年生が「総合的な学習（探究）の時間」で小高連携交流授業を行いました。

5年生は、グループごとに考えた海産物やシソなど、白糠の特産品の魅力を高校生に発表。高校生は、白糠の歴史や伝統文化などを題材に、取り札の原画から読み札まで自分たちで手作りした「白糠郷土かるた」をしながら、白糠の魅力を伝えました。

高校生の對木隼祐（しゅんすけ）さんは「かるたを楽しんでもらえて良かったです」と話していました。

TOPIC
11
3
10

最新式の救急自動車を配備

高規格救急自動車納車式

釧路市西消防署白糠支署が配備する高規格救急自動車の納車式が白糠消防庁舎で行われ、関係者や来賓など約20人が納車を祝いました。

同車は、北海道エアポート株式会社の「消防車・救急車等整備事業」により助成を受けて町が整備。2009年に配備した現行車両を更新するものです。

車内には防振機能付きストレッチャーをはじめ、自動体外式除細動器、自動心臓マッサージ機など、最新式の資機材が搭載されています。



テープカットで納車を祝う関係者

TOPIC
12
3
11

家庭で実践できる 省エネ・節電について学ぶ

地球温暖化対策セミナー

町環境衛生会（岸本秀彦会長）主催の地球温暖化対策セミナーが社会福祉センターで開催され、町民約40人が家庭で実践できる省エネなどについて学びました。

講師は、北海道地球温暖化防止活動推進員の岡崎朱実さんが務め、家電の消費電力を抑える使い方や家電選びのポイントなどを説明しました。

折出清子さんは「今日から掃除機などを使う場所で省エネモードに切り替えて、消費電力を抑えていきたいです」と話していました。



節電について情報共有をする参加者



4人は東京都や大分県、札幌市の掘削会社に就職します

TOPIC
13
3
13

掘削技術の継承へ 歴史的な第一歩

第1回掘削技術専門学校卒業式

掘削技術専門学校（井上政史校長）の卒業式が同校で行われ、第1期生4人が卒業しました。

式では井上校長が卒業生一人一人に電子データで卒業証書を渡し「掘削技術の継承者が増え、エネルギーや地球温暖化など、人類の抱えている課題が解決に向かうことを期待しつつ、皆さんの活躍を期待しています」と式辞。卒業生を代表し高村丞さんは「この1年で得難い経験とつながりができました。これからより一層精進していきます」と謝辞を述べました。

TOPIC
14
3
14

みんなが笑顔になれる まちづくりを目指して

女性のつどい兼道東ブロック研修会

女性団体連絡協議会（池田昭子会長）と北海道健康をまもる地域団体連合会主催の「女性のつどい兼道東ブロック研修会」が社会福祉センターで開催されました。

研修会では「まちづくり」と題して、棚野孝夫町長が講演しました。棚野町長は「白糠は急激に人口が減少するといわれていましたが、実際は子育て支援によりゆるやかな減少。大事なことは出生率を上げることで、家庭に潤いと愛情があれば、家族のみんなが笑顔になれる。それが私のまちづくりです」と話していました。



主催者を代表してあいさつを述べる池田会長

TOPIC
15
3
15

1期生20人 思い出胸に巣立つ

白糠学園卒業証書授与式

8月に開校した白糠学園（須藤光秋校長）初の卒業証書授与式が同園で行われ、卒業生20人が思い出を胸に学び舎を後にしました。

式では須藤校長が「自分のことを信じ、ありのままの姿で高校生活をスタートしてほしい」と式辞を述べました。卒業生を代表して池田海瑠羽さんが「距離は離れていても心は一つです。みんなありがとう」と涙ながらに答辞を述べ、9年間の級友に感謝と別れを告げました。



須藤校長から卒業証書を受け取る卒業生（右）

▶スポーツ賞贈呈式受賞者

 松下 一誠くん（白糠6年）

▶スポーツ協会表彰受賞者

最優秀賞（個人）

- 白糠陸上スポーツ少年団（駅伝）
 - ・酒井 希望さん（白糠9年）
 - ・渡邊 開生さん（白糠9年）
 - ・朝井 亮牙さん（庶路8年）

優秀賞（個人）

- 白糠陸上スポーツ少年団
 - ・廣橋 謙吾さん（白糠9年）
- ノーススタージュニア釧路（バドミントン）
 - ・木下 晴楽さん（庶路7年）
- 白糠バドミントンスポーツ少年団
 - ・五十嵐悠真くん（白糠5年）

優秀賞（団体）

- ・白糠学園柔道部
- ・庶路ビクトリースポーツ少年団（バレーボール）

奨励賞（個人）

- 白糠高校バドミントン部
 - ・齊藤 永心さん（白糠高2年）
 - ・對木 一輝さん（白糠高2年）
 - ・渡部 竜士さん（白糠高2年）
 - ・對木 隼祐さん（白糠高1年）
- 白糠学園バドミントン部
 - ・對木 慎哉さん（白糠9年）
 - ・渡部 圭人さん（白糠8年）
 - ・田中 涼晴さん（白糠7年）
- 白糠柔道スポーツ少年団
 - ・佐々木四季さん（白糠8年）
- 白糠陸上スポーツ少年団
 - ・渡邊 心暖さん（白糠7年）
 - ・朝井 冴郁さん（庶路4年）
 - ・野田 心翔くん（白糠3年）
- オカモトTTC（卓球）
 - ・中田 匠くん（茶路6年）
 - ・多川 凜さん（白糠5年）

奨励賞（団体）

- ・白糠高校バドミントン部
- ・オカモトTTC（卓球）

特別功労賞（個人）

- ・千葉大助さん／白糠町スポーツ協会評議員を長年務めるとともに、FCフォルテ（サッカー少年団）の指導者としてスポーツの振興に貢献されました。

白糠町スポーツ賞贈呈式



町スポーツ賞贈呈式が2月26日、社会福祉センターで開かれました。スポーツ賞は、昨年8月に全国小学生ABCバドミントン大会で全国優勝した松下一誠君（白糠学園6年）が受賞しました。

スポーツ賞は、国際大会や全国大会で優秀な成績を収めた選手に贈られるもので、昭和62年に受賞した元五輪柔道選手の越野忠則氏をはじめ、これまでに11人が受賞していますが、2度の受賞は松下君が初めてです。松下君は「受賞できたのは、両親や指導してくださるチャンドラさん、応援してくださる町民皆さんのおかげです」と感謝を述べました。

第25回白糠町スポーツ協会表彰式



特別功労賞を受賞した千葉大助さん

謝辞を述べる渡邊開生さん

第25回町スポーツ協会表彰式が2月26日、社会福祉センターで開かれ、各大会で活躍した選手や団体に富田会長から賞状とメダルが贈られました。

表彰式では、受賞者を代表して白糠陸上スポーツ少年団の渡邊開生さんが「これからも感謝の気持ちを忘れず頑張っていきたいです」とあいさつを述べました。受賞者は左記に掲載しています。

結婚新生活支援事業補助金

町では、婚姻された世帯に対して新居の住宅費用、リフォームに要した費用、引っ越し費用および家具・家電製品等の購入費用の一部を補助する事業を行っています。令和5年度から補助額が増額となりました。

補助対象世帯／令和5年3月1日から令和6年3月31日までの間に婚姻届が受理された夫婦で町に住所を有する方。

補助上限額／補助金の対象は、1世帯あたり80万円を上限に交付します。

●住宅費用および引っ越し費用 60万円(30万円増額)

●新生活準備費用 20万円

申請期限／令和6年3月31日まで

問合先／健康こども課子育て支援係 内線(522)

町で受けられる健診・検査について

町では、疾病の早期発見・早期治療や予防に役立つ健診・検査を行っています。令和5年度は、肺CTや带状疱疹ワクチン接種助成事業を新たに実施します。

現在、町が行っている健診・検査は次のとおりです。

- ①特定・若年・後期高齢者健診
- ②各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺)
- ③肺CT検査
- ④带状疱疹ワクチン助成事業
- ⑤エキノコックス症検診
- ⑥脳ドック(特定健診・後期高齢者健診とセット)
- ⑦風疹抗体検査
- ⑧肝炎検査
- ⑨骨粗しょう症検診

申し込み等の詳細は、広報5月号配布時に同封するチラシをご覧ください。

問合先／健康こども課健康推進係 内線(555)

妊娠した場合の初回産科受診料を助成

妊娠を疑って産婦人科を受診し、妊娠と判定された場合の初回受診料を助成します(上限1万円)。

領収書を持参し、役場1階健康こども課(3番窓口)で申請してください。また、妊娠初期は赤ちゃんの成長とお母さんの健康を維持するために大切な時期です。妊娠かなと思ったら、早めに産婦人科を受診し、11週までに届け出をしてください。

妊婦定期健診(一部助成)と超音波検査(無料)が最大14回分助成されます。

※来庁される際は、体調等について助産師等がお話を伺いますので、電話で予約をお願いします。

問合先／産科受診料について

健康こども課健康推進係 内線(555)

妊娠届出について

健康こども課健康支援係 内線(593)

釧路管内町村職員採用資格試験(大学卒)

受験資格／①大学卒(卒業見込みを含む)②平成7年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方

受付期間／4月3日(月)～5月19日(金)まで

※郵送の場合、当日消印有効

申込書請求先／釧路管内各町村役場総務課または釧路町村会に請求してください。郵送による場合は、封筒の表に「町村職員採用資格試験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4サイズの入る大きさ)を同封してください。

第1次試験日／7月9日(日)

第1次試験会場／釧路センチュリーキャッスルホテル

募集人員／白糠町一般事務3人・釧路町一般事務1人
厚岸町一般事務2人・浜中町一般事務2人・標茶町一般事務2人・弟子屈町一般事務1人・鶴居村一般事務1人 ※町村会では採用しません。

問合先／総務課職員係 内線(215)

釧路町村会事務局 ☎ 0154-43-0649

水道メーター検針員募集

募集人数／2人

条件／満18歳以上で体力および視力に自信のある方
業務内容／土・日・祝日問わず、検針定例日(毎月25日から27日の3日間)で各家庭や事業所などの水道メーターの読み取り

契約期間／契約締結日から令和6年3月31日まで(自動更新あり)

業務開始／令和5年4月分検針から

検針地区／西1条北4丁目、西4条北1～2丁目、東1条南2、4丁目、東1条北1～2、4丁目、東2条北1、4～7丁目、東3条北1～2、4～7丁目、刺牛1～3丁目、岬3丁目の一部

※約480件ずつ検針していただきます。

報酬／【4月～11月】1件あたり50円

【12月～3月】1件あたり55円

応募方法／役場1階水道課(5番窓口)に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、4月10日(月)までに水道課業務係へ提出してください。

問合先／水道課業務係 内線(562)

調理師試験

試験日時／8月29日(火) 13時30分～16時

試験地／釧路市

受験願書配布期間／4月上旬から釧路保健所および釧路支所で配布

受付期間／5月8日(月)～5月19日(金)まで

合格発表／10月13日(金) 9時～

受験手数料／6,900円

問合先／釧路保健所 ☎ 0154-65-5819

合併処理浄化槽の補助制度

◆これから合併処理浄化槽を設置したい方
補助金額／5人槽～90万円 6人槽以上110万円
※設置を希望する方はお早めにご相談ください。
※単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換工事の補助制度もあります。（上記の金額＋9万円）

◆一緒に水洗トイレに替えたい方
補助金額／1棟につき6万円限度
※町内金融機関から融資が受けられる制度もあります。

◆すでに設置している方
年に1回受ける法定検査費用を補助します。検査後に対象の方へ案内します。

対象区域／現在、下水道が整備されていない区域の住宅、業務施設となります。

受付期間／4月3日～令和6年1月末日
問合先／町民サービス課生活環境係 内線（517）

土地価格および家屋価格縦覧帳簿等の縦覧

固定資産課税台帳を基に作成される土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿を縦覧します。

縦覧期間／4月3日（月）～6月1日（木）
8時30分～17時（土・日曜日、祝日を除く）

縦覧場所／役場1階税務課（6番窓口）

必要なもの／申請に来られる方のマイナンバーカードまたは運転免許証等身分を証するもの。なお、代理人・法人の場合は委任状（委任者の印があるもの）。

問合先／税務課資産税係 内線（535）

家屋の取り壊しの届け出

家屋の一部や全部を取り壊し、まだ役場へ届け出をしていない方は「家屋滅失申告書」を提出してください。用紙は役場1階税務課（6番窓口）にあります。

なお、釧路地方法務局で滅失登記の手続きをした方は、届け出の必要はありません。

問合先／税務課資産税係 内線（535）

広告

レストラン はまなすの
こだわりシリーズ その**⑩**
オール・ひらぬかミルフィーユ



おいしいマチ・白糠を食べよう！
全て白糠産の食材を使用しています！
（茶路めん羊牧場産ラム肉のハンバーグ、
白糠産エゾ鹿肉のハンバーグ、酪農者のモ
ッザリーチーズ、モッツァレラチーズ）

定休日・水曜（月2回連休あり）
☎ 2-2188

RESTAURANT **はまなす**
VARIETY TASTE

お墓に関する手続き

次の場合は必ず届出をしてください。

- ①お墓に納骨する
- ②お墓の使用者を変更する
- ③お墓から他のお墓やお寺に改葬する
- ④お墓の建設や改築・撤去する
- ⑤お墓を返還する

※使用者が亡くなった日から10年経過しても継承者がいない場合や、土地の使用許可を受けてから使用せずに3年を経過した場合（樹木葬墓所および合葬墓を除く）は使用許可が取り消される場合があります。

問合先／町民サービス課生活環境係 内線（517）

野犬掃とう期間

●野犬掃とう期間／4月1日～令和6年3月31日

野犬掃とうとは、野犬などによる町民へのかみつき事故等を未然に防ぐことを目的に実施しています。

放し飼いの犬は、野犬とみなし、捕獲の対象となりますので、飼い主の方は犬を放さないよう気をつけてください。また、犬の散歩時は鎖などでつなぎ、ふんは必ず持ちかえるようにしましょう。

問合先／町民サービス課生活環境係 内線（517）

不法投棄は犯罪です

山間部や人通りの少ない場所での不法投棄が確認されています。

廃棄物は「廃棄物の処理および清掃に関する法律」によって、分別、運搬、処理方法が規定されており、規定に反して捨てる行為は不法投棄に該当し、ポイ捨てなどを含め、次の罰則に該当する場合があります。

個人／5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方

法人／3億円以下の罰金

問合先／町民サービス課生活環境係 内線（517）



広告

元気の出るすりゃ

骨密度測定会

4/6（木）7（金） 10時～16時

〈お願い〉
測定は素足で行います。
脱ぎやすい靴下などでお越しください。

まいぬくしろ ホームページ インスタグラム

 **みま薬局**
TEL 01547-5-3793
漢方相談承ります。

赤十字救急法基礎講習

日 程／4月22日(土) 9時～13時
会 場／釧路赤十字病院 4階講堂
受講資格／満15歳以上
内 容／心肺蘇生法、AEDの使い方などの救急法の基礎
定 員／12人
受講費用／1,500円(教材費等)
申込締切／4月14日(金)まで
問合先／釧路市役所 ☎ 0154-23-0308 内線(1423)

YOSAKOIソーラン祭り審査員募集

日 程／6月10日(土) 9時30分～19時、11日(日) 9時30分～21時の中で、3～4時間を目安。
活動場所／札幌市中央区(大通公園周辺)
活動内容／YOSAKOIソーラン祭りにおける演舞の審査
募集期間／4月1日～4月28日
※応募人数が定員を超えた場合は抽選とします。
ホームページ／<http://www.yosakoi-soran.jp/>
問合先／YOSAKOIソーラン祭り実行委員会
☎ 011-231-4351

一町営住宅入居者募集

問合先／建設課住宅管理係 内線(285)



受付期間／4月3日(月)～10日(月)
申込場所／建設課住宅管理係、庶務支所
入居時期／5月上旬予定
《募集住宅》上記QRコードでも確認できます。

■日の出団地

- ・築H10年 1階2LDK HW2-1 家賃20,200円～
- ・築H11年 1階3LDK HW4-2 家賃22,200円～
- ・築H6年 1階3LDK HK3-4 家賃22,800円～
- ・築H6年 2階3LDK HK3-8 家賃22,800円～
- ・築H6年 3階3LDK HK3-9 家賃22,800円～
- ・築H6年 3階3LDK HK3-10 家賃22,800円～
- ・築H6年 3階3LDK HK3-11 家賃22,800円～
- ・築H6年 4階3LDK HK3-13 家賃22,800円～

■朝日団地

- ・築H15年 1階2LDK AR1-3 家賃22,800円～
- ・築H15年 1階2LDK AR1-5 家賃22,800円～
- ・築H15年 2階3LDK AR1-8 家賃26,000円～
- ・築H16年 2階3LDK AR2-8 家賃26,100円～
- ・築H13年 1階2LDK AW2-4 家賃19,200円～
- ・築H13年 1階2LDK AW3-4 家賃19,200円～
- ・築H14年 1階2LDK AW4-2 家賃19,400円～

※申込資格や申込方法などは問い合わせください。

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度および介護保険から支給されます。

なお、対象となる方には、広域連合より申請書を送付しますので、町民サービス課保険年金係へ申請してください。

※後期高齢者医療制度、または介護保険の自己負担額のいずれかがゼロ円の場合は対象となりません。

※支給額が500円以下の場合は支給されません。

問合先／後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601
町民サービス課保険年金係 内線(523)

「縫別自然の家」利用受付開始

縫別自然の家は、自然体験や文化・スポーツ活動をはじめ、レクリエーションや研修の場として利用できます。

受付開始日／4月3日(月)

開設期間／5月1日～10月31日

申込方法／事前に電話等で予約後、申請書に使用料を添えて使用日の5日前までに申し込みください。

■縫別自然の家使用料

区 分		使用料	宿泊料
小・中学生、義務教育 学校の児童生徒	町内	157円	157円
	町外	235円	235円
高校生以上	町内	314円	314円
	町外	471円	471円

※幼児は無料。上記の使用料は1人1回、宿泊料は1人1泊の料金です。

申込・問合先／社会教育課社会教育係 ☎ 2-2287

一 釧路警察署からの呼びかけ

☎ 0154-23-0110



●新入学期の交通事故防止

入学シーズンを迎え、新入学児童が登下校します。登下校時間に通学路を通行する際、車や自転車を運転する方は、子どもの飛び出しなどに備えてスピードダウン、安全確認を徹底するなど安全運転をお願いします。

児童のいる保護者の方は、児童が交通事故に遭わないように、交差点で左右の安全確認をするなど、交通安全について指導するようお願いいたします。

マイナンバーカードのお知らせ

■マイナポイントの申込期限が5月末まで延長

マイナンバーカードを2月末までに申請した全ての方は、マイナポイント事業の対象となります。マイナポイントはスマートフォンやパソコンなどを使ってご自身で行うことができます。また、役場・庶路支所などでも申し込みのサポートを行っています。

■マイナンバーカードの安全性

- ・マイナンバーカードは顔写真入りのため、なりすましなどの悪用は困難です。
- ・マイナンバーを他人に知られても、マイナンバーを利用する手続きには本人確認が必要となるため、悪用は困難です。
- ・カードのICチップには税や年金などのプライバシー性の高い情報は入っていません。
- ・カードの暗証番号は一定数間違えるとロックされ不正に情報を読み出そうとしても、カード内のICチップが壊れる仕組みになっています。

■マイナンバーカードを紛失したら

マイナンバーカードを落とししたり、紛失した場合は、24時間365日カードの一時停止を受け付けていますので、マイナンバー総合フリーダイヤルへ連絡し、警察へ遺失物届を出してください。

紛失によるマイナンバーカードの再交付には、手数料（再交付800円、電子証明書再発行200円）がかかります。詳しい手続きは、町民サービス課住民係までお問い合わせください。

問合先／マイナンバー総合フリーダイヤル

☎ 0120-95-0178

町民サービス課住民係 内線（515）



釧路市西消防署白糠支署 2月末までの活動状況

救急出動件数 34件（70件）

- ・急病 19件（47件）
- ・交通事故 3件（3件）
- ・その他 12件（20件）

ドクターヘリ搬送件数 1件（1件）

火災出動件数 0件（0件）

その他の出動件数 4件（6件）

※（ ）内は令和5年2月からの累計出動件数

～野火・山火事に注意！～

春先は空気が乾燥し、枯葉・枯草が多いことから野火・山火事が発生しやすい時期です。その原因の多くは、たき火やたばこの投げ捨てなど、ちょっとした不注意によるものです。

問合先／西消防署白糠支署 ☎ 2-2053

ゴールデンウィーク期間中の海の事故防止

海を安全に楽しむために次のことを守りましょう。

- ・ライフジャケットを常に着用する。
- ・海中転落防止のため、周囲の状況に注意する。
- ・単独行動をさけ、複数人で行動する。
- ・携帯電話やスマートフォンを防水パックに入れて携行し、緊急時はすみやかに118番へ通報する。
- ・船を運航する場合は、渡航前検査を実施し、海に出たら見張りを徹底する。
- ・最新の気象・海象情報を入手して、天候の悪化が見込まれる場合は早めに帰る判断をする。
- ・整備事業者等による定期的な点検整備を行う。

問合先／釧路海上保安部 ☎ 0154-21-5575

小～高校生のための夏休み海外研修交流事業

参加費／30～70万円

対象／小3～高3の方まで

研修先／イギリス、オーストラリア、

カナダ、サイパン、モンゴル

内容／ホームステイ、文化交流など

日程／7月24日（月）～8月14日（月） 8～16日間

※対象や日程はコースにより異なります。

締切／5月中旬～6月初旬

問合・申込先／国際青少年研修会 ☎ 03-6825-3130



協会けんぽ北海道支部からのお知らせ

■令和5年度の保険料改定のご案内

令和5年3月分（4月納付分）から健康保険料率は10.29%（マイナス0.10%ポイント）、介護保険料率は1.82%（プラス0.18%ポイント）となります。

加入者の皆さんには、引き続き医療費適正化等の取り組みにご協力をお願いします。

問合先／全国健康保険協会 ☎ 011-726-0352

今月の夜間窓口

日時／4月26日（水） 17時～19時

会場／役場1階税務課窓口（6番窓口）

～税金を納め忘れがちな方は～

■口座振替／コンビニATMから、ご自分の指定口座へ入金しておけば、納付をしに行く必要がなくなります。ぜひ、便利な口座振替をご利用ください。

■コンビニ納付／都合によりの納付が間に合わない方は、曜日や時間帯に関係の無いコンビニ納付もできますのでご活用ください。

問合先／税務課収納係 内線（538）

生き活きしらぬか事業について

■生き活きしらぬか外出支援助成事業

対象者／4月1日現在、町内に住民票を有する方で、次の①または②に該当する方
※施設入所者や長期入院患者等は対象になりません。

①満75歳以上の方 ②障害者手帳等の交付を受けた方で、重度心身障害に該当する方
助成内容／1枚100円のタクシー・町営バス運賃補助券を対象者1人につき年間60枚交付します。対象者には4月上旬に案内文を発送します。



■生き活きしらぬか健康入浴事業～月2回！“しらぬかの湯”「無料入浴日」

実施日／毎月第2・第4金曜日

※毎月の実施日は広報最終ページの「くらしのカレンダー」で確認してください。

実施時間／10時～16時

場 所／しらぬかの湯（東2条北3丁目）

対象者／4月1日現在、町内に住民票を有する満70歳以上の方

申請手続／対象者には申請書を発送しますので、申請書・保険証や運転

免許証など本人確認書類を持参の上「しらぬかの湯」窓口で手続きをしてください（役場では手続きできません）。また、登録カードの交付を受けている方は、引き続き利用できることから申請手続は不要です。



■生き活きしらぬか活動応援ポイント事業

本事業は、健診の受診や健康づくり、生きがいきりなどに取り組む高齢者の実績に応じてポイントを付与し、30ポイント達成でシラトピア商品券と交換できるものです。

対象者／4月1日現在で65歳以上の方には、4月中旬頃に事業の案内とポイントシートを送付します。詳細は広報に同封しているチラシをご覧ください。

問合せ先／介護福祉課高齢者支援係 内線（587）



防災用品

シラリカ・あいあいプレゼントの支給

4月1日より町の次代を担う子どもの誕生を祝福し、シラリカ・あいあいプレゼント（防災用品）を支給します。

本事業は、新生児の防災について考える機会および子育て世帯の経済的な負担軽減を図ることを目的としています。

支給対象者／令和5年4月1日以降に生まれた子どもの父母または保護者。

申請方法・期間／対象児が満1歳に達する日の2カ月前までに申請書を子育て支援係に提出してください。

支給の時期／申請後1カ月以内にお届けします。

問合せ先／健康こども課子育て支援係 内線（522）



児童館へようこそ

【やまびこ児童館】☎2-2081

10日（月） 新一年生歓迎会

18日（火） 避難訓練

21日（金） ゲーム大会

26日（水） クラブ誕生会

【ふれあい児童館】☎5-4006

12日（水） クラブ対面式

14日（金） 避難訓練

19日（水） クラブ誕生会

21日（金） 新一年生歓迎お楽しみ会

24日（月） 環境学習活動日

Notice

メープルシロップ量り売り
メープルシロップ瓶売り
メープルシュガー
メープルワッフル
メープルポップコーン
メープルソフトクリーム
メープルプリン
樹液コーヒー
樹液紅茶
樹液100%ベージュ
釜焼きPizzaメープルかけ
メープルウォーター試飲

驚きの森
白糠町上茶路72-3
01547-2-7122
2023.4/8(土)9(日)
午前10時～午後3時まで



Notice

NPO法人陽向ぼっこ「学習無料塾」

NPO法人陽向ぼっこ（儀同一義代表）では、公益財団法人森村豊明会からの助成金を活用し、釧路公立大学の学生が講師を務める学習無料塾を行います。

受講には入会金1,000円がかかりますが、遠足やクリスマスパーティーなどの行事にも参加することができます。ぜひご参加ください。

日 程／4月10日から約1年間

毎週月・木曜日

時 間／15時50分～17時50分

科 目／国語、算数

対 象／小学4～6年生

申 込／NPO法人陽向ぼっこ

までお電話ください。

問合先／NPO法人陽向ぼっこ ☎ 6-0404



学習塾の様子

Book

新刊図書案内

新着図書はこの他にもたくさんあります。町ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。



一般図書



数学の女王
著：伏尾 美紀

趣味・実用書



愛犬・愛猫が10歳すぎたら読む本
出版：宝島社

児童・生徒図書



暗号クラブ1
ガイコツ屋敷と秘密のカギ
著：ペニー・ワーナー

児童・調べ学習



ルルとララの手作り
Sweets 春のお菓子
著：あんびる やすこ

絵 本



やさしい女の子とやさしいライオン
著：ふくだすぐる

新着DVDの紹介

公民館図書室に新しいDVDが入りました。館内での視聴のほか中学生以上の方には館外貸し出しも可能です。皆さんどうぞご活用ください。

春のヨムヨムフェアのお知らせ

本のリサイクル市や楽しいイベントを企画しています。

期 間／4月22日(土)～5月7日(日)

場 所／公民館図書室



問合先 公民館図書室 ☎ 2-5555 10:00～18:00(土・日・祝日は17:00まで) 月曜日は休館日



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 46



久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
 メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾スタッフ



なかがわ ゆうき
中川 雄貴

新年度のごあいさつ

4月になり久遠塾は開塾から間もなく6年目を迎えようとしています。久遠塾は、白糠高等学校魅力化プロジェクトの一環として、平成30(2018)年に開塾しました。これまでさまざまな試行錯誤や紆余曲折を経ながら、町民の皆さまや白糠高校の先生方・生徒たちの協力のおかげもあり、ここまで続けてこられたのだと感じています。

防災講座を開催しました

3月10日(金)、久遠塾で防災講座を開催しました。スタッフの柴澤と中川の二人が、東日本大震災の被災経験を元に防災についてのお話をしました。震災当時二人は高校2年生で、柴澤は宮城県石巻市、中川は岩手県一関市に住んでいました。

講座では、被災当時の経験や実際の映像、白糠町の津波シミュレーション動画を交えながら、防災についての日常的な備えの重要性をお伝えしました。

参加された町民の方からは「東日本大震災を実際に体験した人から、直接お話を聞くことができて良かった」といった感想をいただきました。

新年度は、町民の皆さまが参加できる講座やゼミを随時開催したいと考えています。

「生徒と地域社会を繋ぐ学びの場を提供する」という目的のもと、塾スタッフの個性を生かしたゼミを開催していきます。

ぜひ久遠塾まで足を運んでいただけるとうれしいです。今後の講座やゼミについては、毎月このページでお知らせします。

今回の講座が、いざというときに自分自身や周囲の大切な人たちを守ることにつながればと思います。

このような防災講座は、今後定期的に開催していきたいと考えています。

●5月のゼミ(予告)

5月12日(金) 17時30分~19時

「しらぬか竜王戦」(将棋大会)

※詳細は来月号でお知らせします

おうちに飾ろう 世界に一つ あなたのスワッグ

好きなドライフラワーを使って、自分だけのオリジナルスワッグを作ってみませんか?

スワッグとは、植物の花や葉をブーケのようにしてつくる壁飾りのことです。すてきな作品をおうちに飾るもよし。愛するだれかに贈るもよし。スワッグを飾って、みんなで春の到来をお祝いしましょう♪小、中学生や親子での参加大歓迎です。

日時/4月13日(木) 16:00~17:00

会場/白糠高校(職員玄関までお越しください)

参加料/無料

定員/先着20人

締切/4月5日(水)まで

申込先/久遠塾 ☎ 080-2182-1379



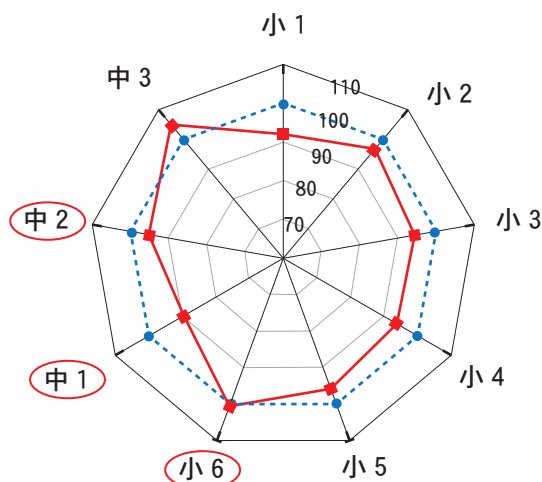
今回の防災講座では、東日本大震災の体験談や教訓を町民の皆さまと共有することができました。

令和4年度 標準学力検査・総合質問紙調査結果

本町で毎年実施されている「標準学力検査（CRT検査）」および「総合質問紙調査（i-check）」の結果についてお知らせします。なお、本調査は町内小学校1年～中学校3年までの全児童生徒を対象に実施したものです。

1 標準学力検査(CRT検査)結果

..... 目標値 ■ 全教科平均



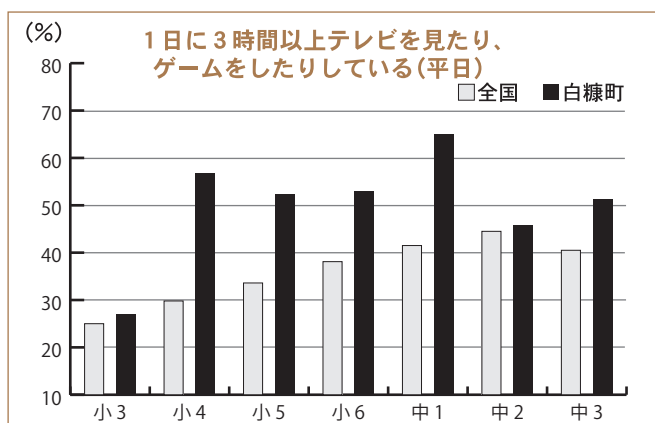
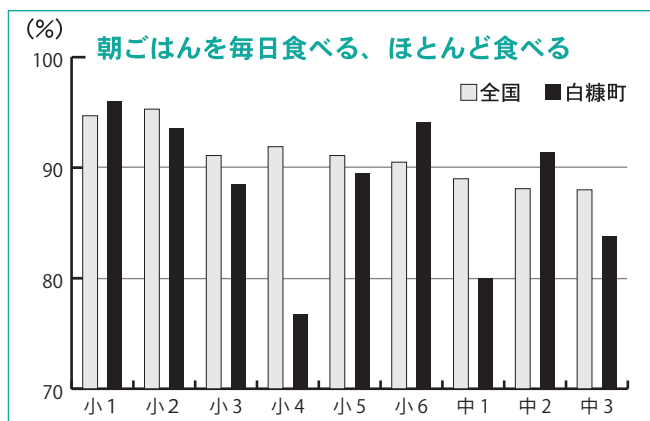
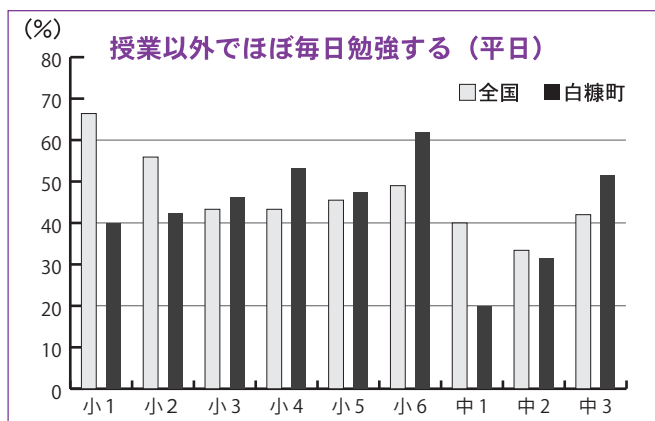
小学校6年および中学校3年で全教科の平均が目標値に達しました。その他の学年は目標値を下回りました。また、小学校6年～中学校2年は、昨年度より伸びが見られた学年です。

全体の傾向として、知識を活用して解く発展問題や記述問題の根拠に基づいて説明する問題の正答率が低いという結果になりました。

授業の後半やテストを受けた際には、振り返りを行い、得意なことと苦手なことを明確にすること、それらをもとに学習方法を見直すことなどに取り組みましょう。

小学1～2年は国語と算数の2教科、小学3～4年は社会と理科を加えた4教科、小学5年～中学3年まではこれらに英語を加えた5教科を実施しています。

2 総合質問紙調査(i-check)結果



学校の授業以外でほぼ毎日勉強する子どもたちが全国と比べても少しずつ増えてきています。

一方、生活習慣は見直す必要があります。特に、小学3年生以上の全ての学年で、平日、3時間以上、テレビを見たり、ネットを使用したりする割合が全国と比べて多くなっています。また、朝食を毎日食べるという子どもが全国と比べて少ない学年があることも気になります。生活リズムについて、家庭内で話し合いながら、見直しましょう。

3 今後に向けて

- 授業では、積極的に自分の考えや意見を理由とともに表現しましょう。
- 家で宿題や課題に取り組むとき、得意・不得意を考えて学習方法を工夫しましょう。
- 1日の生活表を作成し、毎日決まった時間に運動や家庭学習に取り組みましょう。
- テレビや情報端末機器等を使用する時間を見直し、家庭でルールを決めて守りましょう。
- 早寝・早起き・朝ごはんに取り組み、生活リズムを整えましょう。

問合先／教育委員会管理課指導室 ☎ 2-2171 (内線266)

外国語指導助手 モウ・ハイフェイ先生退任あいさつ



3

月31日で外国語指導助手を退任します。わずか1年でしたが、子どもたちからたくさんの感動と喜びをもらい、もっとたくさんのことを教えたいという気持ちになりました。また、町民の皆さんからもたくさんの愛をもらいました。皆のおかげで、白糠での生活は古里にいるかのように、とても幸せで充実した毎日でした。中国の日本語学科の大学生は、誰もが日中友好関係の架け橋になりたいという夢を持っています。私も学生時代に作文で同じ思いを書きました。10年後の私は白糠町のおかげでその夢の実現に向け、一歩進むことができました。帰国後は新たな道に挑戦しますが、これからも日本と中国との交流には関わっていくつもりです。そのときには、白糠のすばらしさをできる限り多くの人たちに伝えていきたいと思っています。最後になりますが、町民の皆さまの幸せと、子どもたちの健やかな成長を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。



／ 学びの支援ボランティア ／

令和4年度「どさんこ」利用実績



学びの支援ボランティア「どさんこ」は、自らの知識・技術・特技を生かし、ボランティア講師として学習の機会を提供する取り組みです。令和4年度は2月末時点で45件の利用があり、延べ560人が参加しました。

「どさんこ」は、現在26件のメニューがあります。学習会やグループ活動、団体・町内会の研修など、3人以上集まれば利用することができますので、気軽に相談してください。

令和4年度利用状況

- ・コミュニケーションゲーム（講師：平賀勝磨さん）
1件 20人
- ・そば打ち（講師：廣田達郎さん）
1件 39人
- ・ふまねっと（講師：鈴木麗子さん 西村富美子さん）
43件 501人

活動内容の一部を紹介します



白糠高等学校で実施した「いきいき交流会およびPTA研修会」では、地域の方と一緒にそば打ち体験を行い、交流を深めました。

◎「どさんこ」講師を募集しています

教育委員会では、学びの支援ボランティアとして講師をしていただける方を募集しています。

あなたの知識や技術、特技を生かしてみませんか。資格などは必要ありません。ぜひ、教育委員会社会教育課までご連絡ください。「どさんこ」を利用される方からの連絡もお待ちしております。

問合先／教育委員会社会教育課 ☎ 2-2287

ひとのうごき

令和5年2月28日現在

- ◆人 口 7,247人 (▲7人)
 男 3,401人 (▲4人)
 女 3,846人 (▲3人)
 ◆世帯数 3,983世帯 (▲3世帯)
 ※ () は前月比

戸籍のまど

おくやみ

東1北2 清 水 カネ子さん(91歳)
 西1北3 高 柳 幸 和さん(80歳)
 東1北8 野 尻 富美子さん(73歳)
 和天別 唐 牛 芳 治さん(93歳)
 西1北6 高 木 喜久恵さん(75歳)
 西1北7 吉 田 信 美さん(81歳)
 茶路西1線 林 淑 子さん(86歳)
 庶路宮下2 小 川 信 一さん(87歳)
 西・西2南1 菊 地 廣 司さん(73歳)
 西・東1北1 影 山 啓 一さん(65歳)
 西・東1北3 小 幡 治 武さん(78歳)
 刺牛2 岩 澤 千恵子さん(85歳)

2月16日～3月15日の届け出で、承諾をいただいた方のみ掲載しています。

楽屋オチ

娘とワカサギ釣りに行ってきました。

「100匹釣るぞ!」と意気込んで竿を投入。調子よく釣れはじめ、娘には「こうやって釣るんだぞ」と偉そうに指導

◆1時間後、全く釣れなくなる私を横目にサクサクと釣り上げる娘◆隣のテントにも親子連れがいるようで、息子が母親に「どうやったら釣れるの?」と聞いている。母親は「う～ん、欲を出さないことかな」と一言。それを聞いていた娘がケタケタ笑う◆ワカサギ釣りの穴が大きかったら入りたい、と思うくらい恥ずかしくなりました(S)

WB C野球が開幕しました◆以前12球団が言えないと楽屋オチに使われた怖い記憶があります(その時はど忘れ)。そんな私のことなので、野球の話に入り込むと、どうせ興味ないでしょと笑われてしまいます。それが悔しかったので、WB C野球はできるだけ観戦しています。◆実は私、小、中、高、現在と野球をやっているんですけどね。

「やらないけど、見る」があるように「やっているけど、見ない」もあっていいですね。頑張れ侍ジャパン(T)

行政情報

第8次白糠町総合計画について

今月号の広報紙と一緒に第8次白糠町総合計画後期実行計画(以下:総合計画)を配布しました。

今回配布した総合計画は、令和5年度から令和9年度までの5年間でまちが予定している仕事(事務事業)の内容を定めたものです。

この総合計画は、計画策定から5年が経過した本年、その取り組み内容などについて、評価・見直し等の検証を加えたものです。

総合計画の推進にあたり、町民皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

問合先/企画財政課企画調整係 ☎ 2-2171 (内線535)



サンアリーナしらぬか通信

入会登録手数料無料キャンペーン

4月中にプレミアム会員、ジム会員に登録すると、登録手数料2,200円がかららず無料で入会できます!

【1カ月の利用料金】

プレミアム会員: 1人: 4,752円 2人: 7,898円

※トレーニングジム、温浴、プールが利用できます。

ジム会員: 3,025円 (2人まで登録可能)

※トレーニングジムのみ利用できます。

■手続きに必要なもの

印鑑、身分証、申請書類(直接窓口で渡します)、キャッシュカード、現金(4月分の会費)

問合先/温水プール ☎ 2-3272



レッスンに「ボディアタック」が追加

総合体育館スタジオレッスンに「ボディアタック」が追加されます。さまざまなエクササイズを組み合わせたボディアタックは、脂肪燃焼に効果があり、楽しみながら運動ができます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

問合先/総合体育館 ☎ 2-5345





4月くらしのカレンダー

1 (土)	
2 (日)	
3 (月)	・縫別自然の家受付開始 詳 24分
4 (火)	
5 (水)	・白糠こども園入園式10:00～
6 (木)	・庶路こども園入園式10:00～ ・母子健康相談10:00～保 ・1歳6カ月児、3歳児健診12:30～保
7 (金)	・茶路小、中入学式10:00～ ・庶路学園入学式13:00～ ・白糠学園入学式13:30～ ・ふまねっと教室13:30～保
8 (土)	・メープルまつり(～9日)10:00～上茶路 驚きの森 詳 27分 ・白糠高校入学式13:00～
9 (日)	・北海道知事、北海道議会議員選挙 7:00～
10 (月)	・こころの相談13:00～役
11 (火)	・ふまねっと教室13:30～コ
12 (水)	・白洋大学開講式10:00～社
13 (木)	・久遠塾ゼミ(スワッグ作り)16:00～白糠 高校 詳 28分
14 (金)	・70歳以上しらぬかの湯無料入浴日
15 (土)	

16 (日)	
17 (月)	・ママ♥こっこ広場(はじめましての会) 13:30～子
18 (火)	
19 (水)	
20 (木)	・2歳児相談13:00～保
21 (金)	・ふまねっと教室13:30～保
22 (土)	・春のヨムヨムフェア(～5/7まで)公 ・赤十字救急法基礎講習 9:00～釧路赤十字 病院 詳 24分
23 (日)	・白糠町議会議員選挙 7:00～
24 (月)	・こころの相談13:00～役
25 (火)	・ふまねっと教室13:30～コ
26 (水)	・夜間納税窓口17:00～役 詳 25分
27 (木)	
28 (金)	・70歳以上しらぬかの湯無料入浴日
29 (土)	・昭和の日
30 (日)	・しらぬかパークゴルフインチャロ無料開放 予定(5月1日オープン予定)

情報発信

ホームページ



フェイスブック



インスタグラム



役 役場庁舎 支 庶路支所 社 社会福祉センター 保 保健センター 公 公民館 コ 西庶路コミュニティセンター 庶 庶路町民センター
総 総合体育館 温 温水プール 集 集会所 PG パークゴルフインチャロ ヤ やまびこ児童館 ふ ふれあい児童館 子 子育て支援センター
ウ ウレシパチセ ス スポーツ広場 詳 詳細内容の掲載先ページを表す



道立くしろ広域公園の整備促進を！

白糠町役場

〒088-0392 北海道白糠郡白糠町西1条南1丁目 TEL 01547-2-2171 FAX 01547-2-4659
メール tantaka@town.shiranuka.lg.jp ホームページ <https://www.town.shiranuka.lg.jp>